

社会保険

いばらき

1

令和3年 新春を迎えて

2021 January
NO.510

- 年金セミナー・健康管理講座を開催します
- 年金委員・健康保険委員功労者を表彰しました
- 社会保険手続はインターネット経由が便利
- 2月の出張年金相談



初春の千波湖（撮影：水戸市）：日本写真家協会 藤井 正夫

職場内で回覧しましょう

令和3年

新春を迎えて

一般財団法人 茨城県社会保険協会 会長 秋野 哲也

明けましておめでとうございます。

会員の皆様方はじめ、「社会保険いばらき」ご愛読の皆様方には、お健やかに新しい年をお迎えになられたことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年中は、当協会の事業運営に多大なるご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年是我が国をはじめ世界中の国々が「新型コロナウイルス感染症」との闘いに明け暮れた1年間でした。

国内では感染者が昨年1月に初めて確認された以降、あっという間にその数は拡大し、4月に政府が緊急事態宣言を発令するに至って、日本経済は戦後最大の落ち込みとなりました。夏に予定されていた東京オリンピックは延期となり、宣言解除後やや持ち直したとはいえ、現在もコロナ前の水準を大きく下回る経済状況にあります。

雇用情勢につきましても、飲食・宿泊や卸小売業等で就業者数が大きく落ち込んでおり、失業率は上昇傾向にあります。

新型コロナウイルス感染症の拡大は社会保障制度にも大きな影響を与えています。

医療現場は「医療を崩壊させない」ための対応に全力を挙げてきましたが、一方で危機の中の病院経営の困難さも課題となりました。

医療保険制度につきましては、報酬や賞与が下がることによる保険料収入の落ち込みも当面続くと予想され、直面している少子高齢化社会の現状とともに、今後に向け制度を次の世代にどう引き継いでいくかが大きな課題となっております。

厚生労働省は、高齢者人口がピークを迎える2040年を見据えた社会保障・働き方改革を検討して行くとしておりますが、新たな課題となったウイズコロナ時代を見据え、将来にわたって安心・信頼が得られる仕組みが確立されることを期待するものであります。

当協会は本年も、事業主団体として公益事業である社会保険制度周知の広報宣伝活動を積極的に行い、制度の普及・発展向上を図るとともに、コロナ禍で昨年十分な取り組みができなかった被保険者と家族の皆様への福利厚生事業にも力を入れてまいり所存でございます。

具体的には、広報誌「社会保険いばらき」の発行のほか、社会保険の事務手続冊子、健康づくり事業の各種パンフレット等の配付、職場内における健康づくり講習会、事務研修会への協力、社会保険相談事業としての年金セミナー・健康管理講座の開催、健康増進を図るための施設利用補助事業などを展開してまいります。

本年も役職員一同、皆様方のお役に立てるように誠意を尽くして事業の充実に取り組んでまいりますので、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご多幸ご健勝と、貴社のますますのご発展を心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

茨城県社会保険協会からのお知らせ

年金セミナー・健康管理講座を開催します



会員事業所様へはすでにお知らせを送付しましたが、今年2月に下記の日程で年金セミナー・健康管理講座を開催します。この講座は毎年度11月と2月に6会場で行っており、昨年11月も3会場で実施をしました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、募集定員を少なくしたり、ひとつのテーブルに一人掛け、受付で検温を実施、入口に消毒液の配置等の対策を行いながら実施しました。今回も対策を施し実施する予定です。各会場とも募集人員にまだ余裕がありますので、この機会に受講されてはいかがでしょうか。参加費は無料です。

なお、開催日前の新型コロナウイルス感染症の状況によりましては、開催を中止する場合がありますので、あらかじめご了承をお願いいたします。

水戸会場：令和3年2月5日（金）午後1時より午後5時まで
ホテルレイクビュー水戸（水戸市宮町1-6-1）

筑西会場：令和3年2月10日（水）午後1時15分より午後5時まで
茨城県県西生涯学習センター（筑西市野殿1371）

土浦会場：令和3年2月19日（金）午後1時15分より午後5時まで
土浦市国民宿舎水郷「霞浦の湯」（土浦市大岩田255）

参加対象者は、事業所に勤務する被保険者及びその配偶者、事務担当者です。講師は「年金とライフプランについて」を特定社会保険労務士の齋藤敬徳先生（齋藤・船橋労務相談事務所長）、「食事と健康について」を茨城県栄養士の管理栄養士の先生を予定しております。

参加ご希望の方がいる事業所の担当者様はこのページをコピーしていただき、下記の「年金セミナー・健康管理講座」参加申込書に必要事項を記入のうえ、FAXにて茨城県社会保険協会へ送付してください。

お申込み・お問合せ先 一般財団法人茨城県社会保険協会
電話 029 - 226 - 8005 FAX 029 - 231 - 2522

-----切-り-取-り-線-----

「年金セミナー・健康管理講座」参加申込書

健康保険証の記号（7桁又は8桁の数字） （健保組合はアルファベットの整理記号）		参加人数	被保険者	名
			配偶者	名
希望会場（○印を付けてください）	水戸	・	筑西	・
			土浦	
上記のとおり申し込みします			令和	年 月 日
一般財団法人茨城県社会保険協会長 殿				
事業所所在地	〒			
事業所名称			
事業主名 (印)			
事業所電話番号			

※「年金セミナー・健康管理講座」参加申込書は、講座開催の目的以外に使用いたしません。

令和2年度 年金委員・健康保険委員功労者表彰

日本年金機構、全国健康保険協会茨城支部、茨城県社会保険委員会連合会は、令和2年度年金委員・健康保険委員功労者を表彰しました。

例年ですと年金委員・健康保険委員の方々にも集まっていたが、表彰式及び研修を行っていたのですが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、当初表彰者の方々のみを11月26日に水戸市内のホテルに来ていただき、そこで表彰式を行う予定でした。

しかし、11月に入り感染者数が全国的に増加し、茨城県においても1日の感染者数が過去最多を更新し、11月中旬には感染者数が千人を超えるなか、残念ながらお集まりいただいていた表彰状の授与は行いませんでした。

なお、今年度表彰された皆様は次の方々です(敬称略)。受賞された皆様、おめでとうございます。

年金委員功労者表彰

日本年金機構理事長表彰

齋藤 徹也	茨城倉庫 株式会社	(水戸市)
徳江 治美	医療法人 精光会 みやざきホスピタル	(稲敷市)
小杉 功	株式会社 スミハツ	(桜川市)
鈴木 康夫	砂川産業 株式会社	(日立市)

日本年金機構理事表彰

稲田 雅也	社会福祉法人茨城県済生会 茨城県立こども病院	(水戸市)
福地 眞弓	株式会社 上肥	(ひたちなか市)
大山 和美	社会福祉法人 梅の里	(茨城町)
高橋 真哉	葛飾製罐 株式会社	(小美玉市)
川上 剛司	株式会社 川上農場	(つくばみらい市)
保坂 一夫	塚田陶管 株式会社	(土浦市)
福原 一江	茨城協同食肉 株式会社	(土浦市)
青谷 きみえ	株式会社 坂東太郎	(古河市)
池田 征行	日本板金興業 株式会社	(境町)
飯泉 和男	トップ化成 株式会社	(坂東市)
坂本 博之	株式会社 茨城製作所	(日立市)

(順不同)

健康保険委員功労者表彰

全国健康保険協会理事長表彰

大貫 勝 洋	株式会社 茨城フジカラー	(水戸市)
小仁所 治	株式会社 武井工業所	(石岡市)
高橋 百合子	特別養護老人ホーム よしの荘	(常総市)
宗像 斉 士	株式会社 東日本技術研究所	(日立市)

全国健康保険協会茨城支部長表彰

木村 政 久	富士精工 株式会社	(大子町)
川上 康 郎	茨城交通 株式会社	(水戸市)
和知 則 子	和知商事 株式会社	(水戸市)
人見 直 美	株式会社 関東技研	(東海村)
関根 由 美	株式会社 アセンド	(東海村)
入江 元	株式会社 入江電機工業所	(水戸市)
谷 萩 寛 子	株式会社 トレンジイ茨城	(水戸市)
小島 いね子	社会福祉法人 城北福社会 佐白の館	(笠間市)
西連地 美 紀	大泉産業 株式会社	(神栖市)
野上 里 美	一般社団法人 茨城県環境管理協会	(水戸市)
兼平 美智代	兼平ゴム工業 株式会社	(潮来市)
杉浦 孝 子	有限会社 常陸牧場	(茨城町)
富施 修 二	株式会社 新茨中	(笠間市)
大川 博 行	大川運輸 株式会社	(鹿嶋市)
真家 慶 子	筑波乳業 株式会社	(石岡市)
中澤 徹 治	石岡台地土地改良区	(石岡市)
小川内 秀 樹	日本キングス・ガーデン 特別養護老人ホーム 筑波キングス・ガーデン	(常総市)
橋本 弘 子	日立電設工事 株式会社	(日立市)
田岡 真 美	田岡建設 株式会社	(日立市)

(順不同)

令和2年度 茨城県年金委員表彰式挨拶文

本日の表彰式の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

本日、受賞された皆様におかれましては、長きにわたるご協力に改めまして深く敬意を表しますとともに、お祝を申し上げる次第でございます。

なお、本表彰式の開催にあたっては、新型コロナウイルス感染防止のため、ご臨席いただく方を限定して行っております。受賞者の皆様をはじめ、ご多用中のところご参加いただき、厚く御礼申し上げます。

日本年金機構は、平成22年1月に発足し、今年で11年目を迎えておりますが、これまでの間、ガバナンス改革や職員の意識改革などを進め、基幹業務である国民年金・厚生年金の適用、徴収、年金給付については、一定の成果をあげてきております。

この間、年金委員の皆様には、日頃より公的年金事業の円滑な運営に対し、ひとかたならぬご理解とご協力をいただき、この場をお借りして改めて厚く御礼申し上げます。

さて、ここで当機構が扱っている公的年金制度の規模を申し上げますと、被保険者は約6千7百万人、年金受給権者は約4千万人と、あわせて一億人を超える規模であります。徴収している社会保険料は年間約38兆円におよび、また、お支払いしている年金支給額は年間約52兆円を超え、これは我が国の名目GDPの約1割に近い額であります。まさに、人生100年時代を見据える我が国にとって欠くことができない社会インフラであり、公的年金制度の安定的且つ確実な運営なくして、我が国における社会の安定はないと言っても過言ではありません。

年金委員の皆様の活動は、まさにこの公的年金制度を安定して運営していくための重要な役割を果たしていただいております。令和2年3月末現在、全国で約11万7千人の年金委員の方々に、従業員や地域住民の皆様に対する年金制度の周知・啓発へのご協力を頂いております。

私ども日本年金機構は、昨年4月からの5年間の第3期中期計画期間を「未来づくり計画」と位置づけ、我々1人ひとりが公的年金制度を支える機構職員としてのミッションに立ち返り、お客様である国民を向いた直接的なアプローチによるお客様の安定した生活や安心の実現、また、今般の新型コロナウイルス感染症による環境変化も踏まえ、対面業務を可能な限り非対面型に転換するオンラインビジネスモデルへの転換に向け、取組みを進めていきたいと考えております。これらの取組みについても、引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対策には十分に留意しつつ、是非とも年金委員の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本日、受賞されました皆様はもとより、お集まりの皆様のご健勝、ご発展をご祈念申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございます。

令和2年11月26日

日本年金機構理事長 水 島 藤一郎

※当初予定していた表彰式での挨拶文をそのまま掲載させていただきました。



令和2年度 健康保険委員表彰祝辞

全国健康保険協会茨城支部 支部長 木 城 洋

この度、全国健康保険協会理事長表彰および全国健康保険協会茨城支部長表彰を受賞されました健康保険委員の皆様、誠におめでとうございます。永年にわたります尊い委員活動に対し心より敬意を表するとともに、皆様のご苦勞に深く感謝申し上げる次第でございます。

また今年は、各事業所様において健康保険委員として新型コロナウイルス感染防止のご対応に大変ご苦勞されていることとお察し申し上げます。

協会けんぽ設立以来、受賞者の皆様方には、私どもの健康保険事業におきまして、円滑な事業運営に大変ご尽力をいただき、誠にありがとうございます。お蔭様で、加入者の皆様の健康診断受診率や特定保健指導実施率など、私どもが推進しております事業の成果が年々向上しております。皆様の事業所の加入者様と私どもとの間に入って、色々のご苦勞されることも多々おありかと存じますが、今後とも協会けんぽの心強いサポーターとして、何卒ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年2019年度の日本の概算医療費は43兆6,000億円と過去最高となり、前年度よりも1兆円の増加、10年前からでは約7兆円増加しており、厚労省では2040年には最大約70兆円にも増大すると試算しています。国民の高齢化により医療費が増大する一方で、少子化が進み生産年齢人口が減少することにより保険料収入や税収が伸び悩むことを想定すれば、世界に誇れる「国民皆保険」の永続的な維持に懸念を抱かざるを得ません。

私ども協会けんぽは、「国民皆保険」の永続的な維持のため、医療費の増大を抑制する「医療費の適正化」を保険者の重要な使命として、そのための様々な取り組みを展開しております。例えばジェネリック医薬品の使用促進です。協会けんぽでは平成21年度から、先発医薬品を処方されている加入者様に、ジェネリック医薬品に変更した場合の医療費軽減額を年に2回お知らせしています。その通知の送付対象者の方が、その後ジェネリックに変更していただき医療費の削減になった額は、令和元年度までの全支部累計で約2,000億円弱のものになります。加入者様お一人おひとりが、医療費抑制のために今できることを積み重ねていただいた大きな成果でございます。

しかしながら、加入者の皆様に対する医療費適正化と健康づくりの働きかけは、私どもだけではまだまだ微力です。事業所における加入者の皆様への直接的な働きかけが可能な健康保険委員の皆様のご支援が何よりも力になります。現在茨城支部におきましては、全国の支部の中でも大変多い約7,400名の方に健康保険委員を担っていただいております。心強い限りでございます。今後とも健康保険委員の皆様におかれましては、「国民皆保険」の永続的維持のため、お力添えいただきますよう切にお願い申し上げます。

結びに、この度の受賞者様を始めとした健康保険委員の皆様のさらなるご活躍と、各事業所様の益々のご発展、そして新型コロナウイルスに打ち勝つことをご祈念申し上げまして、祝辞とさせていただきます。この度は誠におめでとうございます。

事業主の皆様へ、電子申請のご案内

社会保険手続きはインターネット経由が便利！

電子申請とは、紙やCD・DVDではなく、インターネットを利用して申請・届出をする方法です。インターネットを経由するため、いつでも・どこでも手続きができます。

💡 **メリット その1**……24時間365日いつでも申請が可能です！

💡 **メリット その2**……インターネットを利用してどこからでも申請できます！

💡 **メリット その3**……申請する際の移動費、郵送費等のコスト削減が期待できます！

お問い合わせ先

ねんきん加入者ダイヤル

0570-007-123 (ナビダイヤル)

050から始まる電話でおかけになる場合は **03-6837-2913**

受付時間：月～金曜日 午前8時30分～午後7時 ※祝日（第2土曜日を除く）はご利用いただけません。
第2土曜日 午前9時30分～午後4時

日本年金機構ホームページに電子申請の利用手順を掲載しています。
併せて利用手順の説明動画も掲載していますので、ぜひご覧ください。

出張年金相談のお知らせ

年金事務所による2月の出張年金相談の日時・会場は下記のとおりです。なお、相談にはどの会場も事前の予約が必要です。事前に該当の年金事務所へお電話のうえ、ご予約をお願いします。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、一部の相談会場では規模を縮小したり、急きょ中止となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

2月の出張年金相談

年金事務所 予約先電話番号	日 時	会 場
水戸北年金事務所 029 (231) 2283	3日(水) 10:00～15:00	常陸大宮市役所
	4日(木) 10:00～15:00	常陸太田市役所
	9日(火) 10:00～14:00	大子町役場
水戸南年金事務所 029 (227) 3278	10日(水) 10:00～14:30	鹿嶋市商工会本所
	25日(木) 10:00～14:30	神栖市商工会本所
土浦年金事務所 029 (825) 1170	4日(木) 10:00～15:00	取手市商工会館
	26日(金) 10:00～15:00	龍ヶ崎市地域福祉会館
下館年金事務所 0296 (25) 0829	10日(水) 10:00～14:00	常総市商工会水海道事務所
	17日(水) 10:00～14:30	古河商工会議所
日立年金事務所 0294 (24) 2193	16日(火) 10:00～14:00	高萩市役所

※相談を受ける際には、運転免許証や住民基本台帳カードなどの顔写真付きの身分証明書をご持参ください。お持ちでない場合には、年金手帳または年金証書、健康保険証及び預金通帳など本人であることが確認できる書類を2つ以上提示していただきます。また、本人以外の方が相談される場合は委任状等が必要になりますので、事前に各年金事務所お客様相談室へお問い合わせください。